

2022年度(令和4年度)に使用する福山市立中学校用教科用図書の採択結果

種目	発行者名	教科書名	採 択 理 由
社会 歴史的 分野	山川出版社	中学歴史 日本と世界	<ul style="list-style-type: none"> ○タイトルを「鎌倉幕府の成立と執権政治」等の項目で示し、タイトルの下に「どのような」「どのように」等の問いかけの形態で、1時間ごとの追究する課題を示している。 ○資料に、「世界遺産」「国宝」のマークを付け、巻頭に、「日本の世界遺産」を地図とともに示している。 ○日本に影響を与えた文化交流に関するコラム等は、古代まで3点、中世4点、近世2点、近代2点の合計11点を掲載している。 ○見開きで、年表を使い、これから学習する内容を日本史と世界史の年代を上下に分けて示している。主な歴史的事象の写真や絵図を掲載している。 ○「身近な地域を調べよう」では、調べ学習の手順とポイントを示している。「地域からのアプローチ」を各時代に設定し、身近な地域調べ学習の例を示している。 ○総頁数 294 頁、歴史との対話9頁、古代 48 頁、中世 40 頁、近世 52 頁、近代 100 頁、現代 30 頁、その他 15 頁である。 ○近代では、「市民革命の時代」のタイトルで4頁にわたり、民主主義の来歴や人権思想の広がりを記載し、「独立宣言」等の資料を掲載している。 ○現代の日本に関する単元では、写真 54 点、絵図7点、地図 14 点、図表・グラフ 12 点、文書資料7点、年表1点、人物4点を掲載している。 ○ユニバーサルデザインフォントを使用している。円グラフと帯グラフでは、グラフに文字や数値を入れている。 ○近世の振り返りでは、「世界はどのようにして一体化へと向かっていったのだろうか」「近世の政治と社会は、どのような仕組みを持っていたのだろうか」「近世の日本は、世界とどのようにつながっていたのだろうか」等の5つの問いを設定し、近世のまとめを示している。